

大学の魅力PRレポート

1. 研究室概要

大学名	東京都立大学		研究者	馬場 哲晃
			職位	教授
研究領域	インタラクティブアート		窓口担当	産学公連携センター
研究キーワード	インタラクティブデザイン、エンタテインメントコンピューティング、バーチャルリアリティ			
住所	〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1			
電話	042-677-2729	E-mail	soudanml@jmj.tmu.ac.jp	
FAX	042-677-5640	URL	http://tetsuakibaba.jp	

2. 技術PR事項

『デジタルとアナログを融合して、ワクワク・ドキドキを創り出します!!』

インタラクティブ技術やアプリケーション開発を一貫して行い、これまでの専門分科的手法では困難であったユニークで新しいデザイン展開を短期間で実現します。

1. 概要

日本において重要な産業に位置づけられるエンタテインメント分野、私達の研究室ではアイデアから製品化までのプロセスを一貫して実施しています。3Dプリンタ、レーザー加工機、3次元切削機、基盤加工機やその他工作加工機を利用して新しいプロトタイプング方法を展開しています。マウスやキーボード操作に囚われない様々なインタフェースを開発しそれらをエンタテインメント、教育、芸術、プロダクトデザイン、建築に応用しています。



研究事例:触覚や画像処理を応用した電子楽器作品群(左2件は商品化) 詳細は上記 URL でご覧ください。

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

ビデオゲーム関連一般、知育玩具、教育機器、電子楽器等のエンタテインメント分野において、新規企画からプロトタイプングプロセスにおける共同研究を幅広く希望いたします。具体的には、電子部品開発やインタフェース評価等です。また、『企画はあるがプロトタイプングができない』といった企業の案件も歓迎いたします。

3. 特記事項

● 代表論文:

1. 金井隆晴, 菊川裕也, 鈴木龍彦, 馬場哲晃, 串山久美子, PocoPoco: 実物体の動きを利用した楽器演奏インタフェース, 情報処理学会論文誌, 一般社団法人情報処理学会, Vol. 53, No. 3, pp1050-1060, 2012
2. 馬場哲晃, 笠松慶子, 土井幸輝, 串山久美子, 温冷呈示を利用したビデオゲームインタラクションにおける手法の検討と開発, 情報処理学会論文誌, 一般社団法人情報処理学会, Vol. 53, No. 3, pp1082-1091, 2012

研究室ウェブサイト: <http://ideea.jp>